

極秘

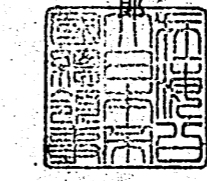
急務  
要事  
外務大臣 東郷茂徳殿

極秘第四二七號

昭和十七年七月二十九日

在海口

總領事 笠原 太郎



海南島土地處理要綱ニ關スル件

今般海軍側ヨリ三省連絡會議ニ對シ「海南島土地處理要綱案」及「海南島不在者財產處理令案」別添ノ通提議アリ陸軍側ハ未タ讀了シ居ラス研究シタントテ留保シ常館(金子書記生出席)亦本件ハ主權ノ歸屬問題ニ關聯スル事項ニ付慎重檢討ノ要アリトシテ之ヲ留保セル次第ナルカ本件ハ近衛聲明乃至日支基本條約ニ重大關聯ヲ有スルヲ以テ中央ニ於ケル本島處理問題ノ決定ヲ俟テ措置スルカ若クハ形

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 05) S 1.1.1.0-53 61 0051

式上支那側ヲシテ處置セシムヘキ事項ト思料セラル、ニ付本件取扱振り何分ノ儀至急御回示相煩度此段準進ス

尙海軍側ノ説明ニ依レバ方針「一」本島ノ統治權ハ帝國ニ於テ之ヲ保持シ「二」諸行政ノ基礎トナルヘキ土地制度ヲ確立ス「三」トハ帝國ノ實力カ永久的ニ本島ニ及フモノト假定シ本制度ヲ實施セントスルモノニシテ主權ノ點ハ此ノ際考慮セストシ要領第一中ノ「最高行政官廳」トハ海軍特務部ヲ指稱シ又「官有」トハ三省連絡會議所有ヲ意味スル趣ナリ

本信寫送付先 南大

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 05) S 1.1.1.0-53 62 0055

REEL No. A-0255

海防  
全島

海南島土地處理要綱

一 本島ノ統治權ハ帝國ニ於テ之ヲ保持シ其ノ重點ヲ本島ノ軍事基地ノ確保ト國防上重要資源ノ開發ニ置キ大東亞建設ノ理念ニ即應シ諸行政ノ基礎トナルヘキ土地制度ヲ確立スルニ在リ

二 現行制度ニ基本的前ル變革ヲ急務シテ徒ラナル動搖ト人的物的浪費ヲ招來スルノ弊ヲ避ケ且現狀ヲ明確ニ把握シ以テ漸進的ニ喫緊有効ナル政策ヲ適確ニ實現ス

三 私權ノ徒ラナル擁護ニ偏セス緊要ナル助成又ハ統制ヲ加ヘ土地ノ効用ヲ全的ニ發揚ス

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-53 63

0056

海防  
全島

第一 地整機構ノ整備

地政事務ハ本島施政ノ中樞ヲナシ重要部門ニ屬スル以テ強力ナル下部機構ヲ包攝スル實施機關ヲ設置スルヲ要ス

一 名稱 地政局

二 所屬並構成

本島ノ最高行政官廳ニ直屬シ局長以下三課以總務業務地政(官)養成所ヲ設ク地方行政官廳ニハ地政課ヲ設ク

三 所管事項

- 1 綜合立地計畫ニ關スル事項
- 2 土地ノ制度並政策ニ關スル事項
- 3 土地ノ統制管理並改良ニ關スル事項
- 4 都市計畫ニ關スル事項
- 5 官有地ノ管理處分ニ關スル事項

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-53 64

0057

REEL No. A-0255

アジア歴史資料センター

6 地籍ノ整理並管理ニ關スル事項  
 7 土地舊慣ヲ調査併關スル事項  
 8 土地權利ノ公認ニ關スル事項  
 9 土地裁判ニ關スル事項  
 10 土地賦課ニ關スル事項  
 11 行政區劃ニ關スル事項

綜合的立地計畫、地籍審査及土地制度並政策等ニ關スル重要事項ニ付キ最高行政官廳ノ諮問ニ應ズル爲内外ヨリ學識經驗アル者ヲ簡拔シ地政審議委員會ヲ設立シ地政全般ノ圓滑ナル運営ヲ期ス

尙現下ノ時局ニ於ケル地政ハ大東亞共榮圈全域ノ綜合的構成ノ下ニ運営スルニ於テハ、過去ノ外地ニ於ケル行政的、時間的、地域的ニ無統制ナル施政ヲ爲シタルカタクメニ地政ノ跛行性ヲ生シタルカ如キ弊ニ陥ラシメズ地政的不均衡ヲ現出スルカ如キコトナキ様留意スルヲ要ス

依テ中央ニハ大東亞共榮圈ヲ通スル地政ノ全般的企畫並綜合的運營

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-53 65

0058

ノ指導ニ當リ中心の機關ヲ設テ地政ノ綜合的ナル恒久性ヲ保  
 タシムル爲メ要スル又痛感セラルト近キ將來ニ於テ之カ設備ヲ切ニ要望  
 スル所也

1. 地籍整理ニ關スル事項  
 2. 土地舊慣ニ關スル事項  
 3. 土地權利ノ公認ニ關スル事項  
 4. 土地裁判ニ關スル事項  
 5. 土地賦課ニ關スル事項  
 6. 行政區劃ニ關スル事項

綜合的立地計畫、地籍審査及土地制度並政策等ニ關スル重要事項ニ付キ最高行政官廳ノ諮問ニ應ズル爲内外ヨリ學識經驗アル者ヲ簡拔シ地政審議委員會ヲ設立シ地政全般ノ圓滑ナル運営ヲ期ス

尙現下ノ時局ニ於ケル地政ハ大東亞共榮圈全域ノ綜合的構成ノ下ニ運営スルニ於テハ、過去ノ外地ニ於ケル行政的、時間的、地域的ニ無統制ナル施政ヲ爲シタルカタクメニ地政ノ跛行性ヲ生シタルカ如キ弊ニ陥ラシメズ地政的不均衡ヲ現出スルカ如キコトナキ様留意スルヲ要ス

依テ中央ニハ大東亞共榮圈ヲ通スル地政ノ全般的企畫並綜合的運營

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-53 66

0059

REEL No. A-0255

アジア歴史資料センター

軍部

第三 土地制度確立必方向  
土地制度確立ノ方向ハ諸般ノ政治並社會活動ニ影響スルコト甚  
大ナルモノアルヲ以テ極メテ慎重ナルヲ要スルモ本島ニ於ケル基  
本的領項ニ付若干ノ考察ヲ加フレハ概ネ次ノ如シ  
一 土地所有者ノ型態

- 1 占有ノ實態ヲ尊重シ土地所有權ヲ設定ス土地私有ノ既成事實  
ヲ保護スルコトニ依リ民心ノ安定ト社會經濟秩序ノ維持ヲ圖  
リ以テ土地ノ開發ヲ促進セントス
  - 2 土地私有制ヨリ生スル本島開發ニ對スル弊害ヲ防止スルタメ  
ニ一切ノ土地取引ニ統制ヲ加ヘ許可制トスル外必要ニ應シ土  
地ノ國家管理ヲ行フ
  - 3 官荒（無主ノ荒地）無主地、不明地主地、逆產地等ヲ處分シ  
テ官有地トス
- 官有地ハ消極的監理ヲ爲スコトナク積極的ナル管理並處分ヲ

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 67

0060

二 行ビ國土利用ヲ促進住民ノ厚生ヲ圖ル適宜公有地ヲ設定シテ地  
方自治團體育成ハ財源ヲシテ

ニ 土地權利公證制度  
1 從來ノ公證制度ハ契紙或ハ地券ノ發給並登記事務ハ時局ノタ  
メ事實上停滯シ土地取引ニ支障ヲ來シツ、アルヲ以テ之カ應急  
的措置ヲ講スルヲ要アリ

2 登記事務ハ登記簿冊ヲ散逸ニ依リ從來ノモノヲ繼承スルコト困  
難ナルヲ以テ登記制度ヲ採用セス、土地整理事業ノ完了ト共ニ  
恒久的公證制度ヲ確立ス

本島ニ於ケル民衆ノ經濟生活其ノ他諸般ノ要請ニ鑑ミ地籍ニ基  
ク簡易登錄制度ヲ土地取引ノ許可制ノ運營ト併行シテ登錄  
ヲ効力發生要件トシ

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 68

0061

REEL No. A-0255

第三 土地政策ノ樹立ニ關シテ實施ヲ要スル事項

一 基本的構成ヲシテ實施ヲ要スル事項

(一) 地籍ノ完備

(二) 土地ノ實態ヲ量及質的ニ明確ナラシメルニ付テハ財政、經濟、産業等諸政策ノ基礎ヲナスニシテハ國土動員ノ必要要件ニシテ併テ公證制度ノ確立ヲ期スル所以ナリ

(三) 綜合立地計畫ノ樹立

地籍及民籍ヲ基礎トシテ民族、産業等ノ立地計畫ヲ樹立スルニテハ、速カニ樹立スルニ要スルニ付、

ニ 上層の構成ニシテ決定ヲ要スル事項

(一) 一般的政策

1 農地ニ關スルモノ

農村ハ國家社會ノ中核タルト共ニ人並食糧資源ノ培養基ナ

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 69 0062

第三 土地政策ノ樹立ニ關シテ實施ヲ要スル事項

一 基本的構成ヲシテ實施ヲ要スル事項

(一) 地籍ノ完備

(二) 土地ノ實態ヲ量及質的ニ明確ナラシメルニ付テハ財政、經濟、産業等諸政策ノ基礎ヲナスニシテハ國土動員ノ必要要件ニシテ併テ公證制度ノ確立ヲ期スル所以ナリ

(三) 綜合立地計畫ノ樹立

地籍及民籍ヲ基礎トシテ民族、産業等ノ立地計畫ヲ樹立スルニテハ、速カニ樹立スルニ要スルニ付、

ニ 上層の構成ニシテ決定ヲ要スル事項

(一) 一般的政策

1 農地ニ關スルモノ

農村ハ國家社會ノ中核タルト共ニ人並食糧資源ノ培養基ナ

一 全才ニ於テ農村ヲ育成シ國力ヲ增強セシメントスルニアリ

(一) 農地管理 耕地改良、耕地整理、耕地面積ノ増加、植栽物ノ指導統制ニシテ生産物ヲ蒐集統制ト關聯セシム

(二) 小作制度 小作料ノ低減、小作權ノ擁護

(三) 自作農創設 不耕地主ノ漸減、農地農有ト家産制ヘノ漸進

2 林野ニ關スルモノ

海南島ノ現狀ニ鑑ミ森林並牧野ノ立地計畫ヲ速テ樹立シ之ヲ確保、育成ヲテ森林並牧野ノ立地計畫ヲ速テ樹立シ之ヲ確保

3 市街地ニ關スルモノ

厚生、經濟、文化政策ト關聯シテ樹立スルヲ要ス

(一) 都市計畫

(二) 市街地管理

4 軍用地ニ關スルモノ

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 70 0063

REEL No. A-0255

アジア歴史資料センター

必要ナル軍用地ノ設定並管理ハ陸軍省人自官管ト認テシテ  
 (二) 其他ノ必要ナル土地政策力ヲ増進セシメテモルベシ  
 1 (土地) 統制並管理政策ハ、新地開墾、新地開墾ノ管理、新地開墾ノ  
 土地取引並利用ニ統制更加シ其ノ適正ヲ期スルト共ニ國土管理  
 (ア) 強化ヲ利用ヲ促進シ圖ルニ第四緊急並處理案キ土地行政  
 (ハ) 項参照(前記)ノ新地開墾ノ新地、新地開墾ノ新地開墾ノ新地  
 2 藜界土地法  
 特殊民族保護並産業開發並兩面的見地ヨリ一般地域ト異ル土  
 地法ヲ考慮スルノ要アルヘシ  
 3 特殊土地ノ處理モ  
 旗田、廟田、學田等一切特殊權利關係アリト認メラル、モノ  
 (イ) 實態ニ付調査ヲ行ヒ現下ノ狀態ニ鑑ミ存積ヲ適當ナラスト認  
 (ロ) 方針修正ノ要アリト認メラル、モノニ對シテハ速ニ處  
 理ヲ行フニ要スルモ

在海口大日本帝國總領事館

4 官有地ノ管理處分ノ決定並管理  
 (一) 土地整理ノ結果官有地トシテ設定セラレタルモノニ付テハ徒ラニ  
 1 休閒地トシテ放置スルコトナク軍用地トシテ留保スヘキモノヲ  
 除キ國策的開發ノ促進並住民ノ厚生ニ資スル如ク其功率的利用並  
 處分ヲ圖ルモ  
 2 官有地ノ管理  
 特殊民族ノ保護並産業開發並兩面的見地ヨリ一般地域ト異ル土  
 地法ヲ考慮スルノ要アルヘシ  
 3 特殊土地ノ處理モ  
 旗田、廟田、學田等一切特殊權利關係アリト認メラル、モノ  
 (イ) 實態ニ付調査ヲ行ヒ現下ノ狀態ニ鑑ミ存積ヲ適當ナラスト認  
 (ロ) 方針修正ノ要アリト認メラル、モノニ對シテハ速ニ處  
 理ヲ行フニ要スルモ

在海口大日本帝國總領事館

第四 緊急ニ處理スルヘキ土地行政

海南島ノ特殊事情ニ基キ差當リ速急ニ處理ヲ要スルモノ概テ次ノ如シ

一 開發會社ノ土地處理問題ノ内當面ノ最モ緊急ヲ要スルモノハ開發會社ノ土地使用ニ關スルモノニシテ下部統治機構ノ整備セサル現狀ニ於テ帝國ノ意圖カ最モ容易ニ具現シ得ラル、地域並組織モ亦開發會社ヲ中心トスルモノナルカ故ニ本項ヲ海南島地政トシテ第一ニ着手セントス、而シテ特ニ要領第五ノ土地整理ノ實施ト關聯ヲ有スルモノナルカ之カ成否ハ爾後ノ地政ノ運営ニ多大ノ影響ヲ與フルモノナルヲ以テ極メテ慎重ニ檢討スルヲ要シ同時ニ本島地政ノ基礎資料ヲ獲得セントスルノ用意ニ於テ實施セラル、ヲ要ス

(一) 開發會社ノ任務ノ再檢討

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 73

0066

1 現在ノ開發會社ハ軍ノ必要トスル食糧生産ノ確保ト營利會社トシテ個人所有事業ノ經營ハ二面的性格ヲ有スルモノナルカ本島ノ

現狀ヨリシテ更ニ農事指導即チ増産蒐荷並土地金融等ノ國策的統制機關トシテ活動ヲモ期待セラル、趨勢ニアリ

2 斯クノ如ク開發會社ニ對スル國策的負荷ノ加ヘラル、ニ從ヒ大局的見地ヨリ開發會社ノ適格性並所謂會社事業區域制度ニ再檢討ヲナスヲ要スルモノト認ム、即チ期待セラル、カ如キ新シキ職分ヲ完遂シ得ル能力ヲ有スルモノト然ラザルモノトヲ區分シ前者ニハ統制機關トシテノ特殊權限並任務ヲ負ハシムルモノ後者ニハ單ニ資源開發會社トシテノ職分ヲ負ハシムルモノトシ又所謂事業區分ニ付テハ現行制度ヲ一應清算シ統制部門ヲ擔當スル開發會社ニ對シテハ近々設定セラレヘキ行政區劃ト交錯セサル如キ統制管轄區域トナルモノヲ認ムルモ通常ノ開發會社ニ對シテハ事業區域ナルモノヲ與ヘス適地適作主義ニ依リ自由ニ

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 74

0067



1 地域ヲ選擇セシメ地政局ヲ統轄幹旋ニ依リテ土地ヲ取得セシムルモノトス

(二) 土地取得ノ條件

1 本島ニ於ケル土地制度ノ基礎ハ私有權ニ置カレハ勿故ニ開發會社ノ取得スルキ土地權利モ原則トシテ所有權ナリトスニ日本法人ガ本島ニ於テ土地所有權ヲ取得スルコトノ妥當性ニ付テハ本島ニ對スル統治權ヲ帝國ニ於テ保持スルコトヲ前提トスルモノナリ

2 而シテ取得スルキ土地ノ範圍ハ會社ガ事業經營ニ直接必要ナル限度トシ之ニ對シテハ一般地價ノ高騰ヲ避ケ且原地主ニ不當ノ損失ヲ被ラシメサル如ク相當ノ地價ヲ支拂フモノトス、其ノ意圖スルト同クハ可及的ニ原住民ノ生活ニ急激ナル不安ヲ與ヘ民心ヲ離反セシムルカ如キ事態ヲ避ケ以テ本島開發ノ原動力ヲ提供スルキ中堅農村ノ育成ニ支障ナカラシメシムルニ在リ

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 75

0068

3 逆産地ノ不明地主地ノ無主地ノ若クハ不在地等アル場合ニハ一應官有地若クハ國家管理トシテ處理シ適當ナル地價ヲ徴シテ拂下ケ若クハ貸付ケ負擔ノ不均衡ヲ防止スルモノトス

(三) 土地取得ニ對スル代價ノ支拂ニ付テハ可及的現金ヲ以テ一時拂ヒシ又ハ狀況ニ依リ替地ヲ與ヘテ代價ノ一部又ハ全部トスル如ク便宜措置ヲ講ス

(三) 土地取得後ノ措置

1 開發會社ト土地取得ニ依リ土地ヲ所有セサルニ至リタル者トハ別續キ緊密ナル身分的連繫ヲ取ラシメ原地主ノ生活ニ付テハ開發會社ヲシテ十分ナル配慮ヲ加ヘシムル外宜撫物資ヲ配給其他行政的恩惠ヲ優先的ニ享受セシムル等優遇ノ途ヲ講スルモノトス

2 一般土地取引ノ許可適當アリテハ特ニ地價並取引當事者ニ對シ制限ヲ加ヘ開發會社ニ依リ土地ヲ喪失セル者カ一般ノ土地所有者

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 76

0069

REEL No. A-0255



此等甚シク不利益ヲ受ルカ如キ結果ヲ來シシムル様留意  
 一 開拓用地ノ處理  
 二 必要ナル開拓用地ノ取得ヲ圖ルモノトス  
 三 不在者土地ノ處理  
 四 逆産地  
 五 不有地  
 六 土地取得ノ統制  
 七 海南島ニ於テ軍用並公用地ノ確保  
 八 ナラシメ且良民ノ土地財産ヲ擁護スルタメ賣買典當等一切ノ土地  
 九 取引ヲ許可制トシ土地投機ヲ防止シテ適正ナル處分ヲ行ハシメ  
 十 面又土地管理ノ強化、土地政策遂行ノ圓滑ヲ期ス  
 (註) 土地取引ノ統制ニ於テ地價ハ地代納小作料并一般物價ト或  
 其ノ他ノ經濟關係外ヲ關聯シテ考究スル必要アルモノトシ

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53

0070

土地金融ノ合理化  
 一 前項ノ取引統制ヨリ生スル土地金融ノ不圓滑ヲ除去シテ民生ヲ安  
 定セシメ土地負債ノ輕減、擔保價格ハ適正ヲ圖ルタメニ金融機關  
 ヲ整備スルモノトス  
 二 暫行土地公證制度ノ確立  
 三 賣買ノ典當ハ低押等地權ノ處分ニ對シ恒久的登録制度ノ完備スル  
 迄ノ間之ニ處分許可證ヲ發給シ暫行的ナル公證ヲナスモノトス  
 (以下抜粋の方策ニ付省略ス)

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53

0071

海南島不在者財産處理令

第一條 本島ニ於ケル土地ニ付所有權ノ歸屬明瞭ナラス又ハ其ノ權利ヲ拋棄シタルモノト認ムルトキハ之ヲ官有トス

第二條 本島ニ於ケル土地ニ付其ノ所有權者ノ所在不明ナルトキ又ハ適正ナル管理者ナキトキハ特別ノ定ナキ限り單ニ於テ之ヲ管理ス

前項ノ管理開始ノ日ヨリ起算シ六ヶ月以内ニ申告ナキトキハ其ノ權利ヲ拋棄シタルモノト看做ス

第三條 前二條ノ規定ニ依リ官有トナタル土地ノ上ニ有スル既往ノ權利ハ一切消滅シタルモノト看做ス

但シ特別ノ事情アル場合ニ限り損失ヲ補償シ又ハ其ノ他救済ノ措置ヲ講スルコトアルヘシ

第四條 本令ハ土地以外ノ不動産及動産ニ付之ヲ準用スルコトヲ得

附則 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 79 0072

海南島土地處理要綱ニ關スル件

(昭和十七年八月二十七日 陸、一)

「海南島土地處理要綱案」及「海南島不在者財産處理令案」ニ對スル當方ノ見解左ノ通

一、軍事の基地トシテノ海南島ノ重要性ニ關シテハ十分之ヲ認ム從ツテ海南島ノ土地制度ヲ確立セントスル趣旨ハ諒トスル所ナルモ右ノ實現ノ爲ニハ或ルヘク國民政府ヲ抵<sup>抗</sup>セサルカ如キ形式ノ下ニ着々實質ヲ把握スルコト肝要ニシテ本要項ニ表ハレ居ル海南島ノ統治權ヲ我方ニ於テ領有スルカ如キ畫振ハ出來得ル限り之ヲ避クル方得策ナリ

二、海南島ノ軍事的重要性ニ鑑ミ同島ニ於ケル施政カ他ノ中華民國各

外務省

(日本標準規格 B5) S 1.1.1.0-53 80 0073

地域ト異ル點多數ニ存スヘキコトハ當然ナルモ絕對ニ必要ナラサル限り日本側ノ統治權干與ハ現在ノ段階ニ於テハ適表面ニ出ササルヲ可トスヘシ

三、右考慮ニ基キ本要綱及財産處理令案ニ關シ修正ヲ要スト認メラルル點左ノ通

(一)處理要綱方針一、ハ左ノ通之ヲ修正スルヲ可トス

本島ノ土地制度ハ其ノ重點ヲ精々物軍事基地ノ確保ト國防上重要資源ノ開發ニ置キ可及的速ニ之ヲ確立ズル如ク措置ス

(二)同要領第一ノ地政機構ハ海南島支那側行政機關カ完全ニ我方統制下ニアル現状ニ於テハ必スシモ日本側機關トシテノ地政機構ヲ設置スルノ要ナカルヘク要領第一ハ全部削除スルコト可然シ

外務省

日本標準規格日付 8 1.1.1.0-53 81

0074

(三)要領第二「土地制度確立ノ方向」ノマノ一ニ記載アル土地所有權ハ帝國法人又ハ臣民ノ土地所有權設定ヲ豫想シ居ルモノノ如キ處右ハ支那ニ於テハ先例存セサルニ付外部ニ對シテハ支那人所有權トシテ取扱ヒ日本人ニ關シテハ實際上土地所有權ト同様ノ効果ヲ生スル水租權其他ノ制度ニ依リ代替スルコト可然シ

四)同條<sup>上</sup>ハ「土地私有物<sup>上</sup>ヨリ生スル本島開發ニ對スル弊害ヲ防止スル爲メ所要ノ措置ヲ講ス」トスルコト可然シ

五)同條<sup>上</sup>官有地トハ支那側官有地ノ建前トシ我方ハ裏面ニ在リテ之ヲ指導利用スルコトニ依リ實効ヲ收ムル建前トスルコト可然シ

六)要領第三ノ三ノ土地ニ關スル權利ノ公證制度ハ支那側ノ公證制

外務省

日本標準規格日付 8 1.1.1.0-53 82

0075

極秘

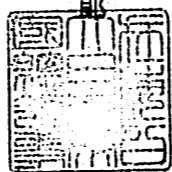
東亞局長  
極秘第四五〇號

昭和十七年八月六日

外務大臣 東郷茂徳 殿

海南島公益金ニ關スル件  
今般海軍側ヨリ本件收支計算別紙ノ通報アリタルニ付右御参考迄  
報告申進ス  
本信寫送付先 南大、北大、上海

在海口  
總領事 笠原 太 郎



17.8.26

昭和十七年八月廿五日

17.8.25

第一課

附屬添付

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-53

84 0077

外務省

度ヲ本則トシ在留邦人ノ權利關係ニ關シテハ在海口總領事館ニ  
附屬スル裁判所ノ登記制度ニ準據スヘキコト當然ナリ  
由要領第四ノ一ノ(二)ノ一ハ削除スルコト適當ナリ  
(八)「海南島不在者財産處理令」モ支那側法令タルノ趣前ニテ取扱  
フコト然ルヘシ

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-53

83

0076

0078

85

1.1.1.0-53

(日本標準規格 B5)

在海口大日本帝國總領事館

昭和三十二年(一九五七年)現在公益金收支計算報告

計金 6,201,245.55

収入ノ部

項目	金額	額
三井出損	5717.602	80
林業出損	17,280	70
石原出損	401,812	14
日窓出損	10,610	00
雑収入	49,738	16
便受金	4,201	53

(註)上記ノ他ノ前決算期(12-31)三井出損 2,355,523.660円答  
(決算書添在中)

0079

86

1.1.1.0-53

(日本標準規格 B5)

在海口大日本帝國總領事館

支出ノ部  
計金 635,195.79

項目	金額	額	項目	金額	額
臨時政府交付金	176,526	12	海南迅報社補助	28,160	17
政府臨時物價手当金	59,787	00	銀本配給町府及依頼狀代	375	00
歸順工費	22,785	12	海南島警察官訓練所費	165,776	00
厚生公司武器買收費	9,035	00	海口市防衛團補助	18,000	00
瓊山警察局擴充費	42,324	00	中學校寄宿舎修理費	21,590	00
武器修理費	8,453	28	苗圃補助	10,900	00
華僑工費	12,774	83	午疫血清費	4,622	50
各地治安維持會補助	35,000	00	防疫委員會費	7,500	00
海南新聞社補助	15,588	77	計	635,195	79

(註)決定未支出上記ノ外 3,614,116.00



電信寫

外機密

鳥羽

経路  
明

第四〇號  
外務大臣

昭和五 五六五九 暗

海口 八月七日前發  
本省 七日後着

並原總領事

(海南島土地處理方ニ關スル件)

七月二十九日附極秘第四二九號拙信(海南島土地處理方ニ關スル件)ニ關シテハ本七日當地海軍特務部岡田少佐空路東上セルニ付詳細同少佐ヨリ御聽取相成様致度シ(了)

東三長

海軍部

陸軍部

外務部

S 1.1.1.0-53

88

0081

收支差引殘 5,566,049.54

資金内訳

項目	金額	記	事
臨時政府貸與金	1,583,331.70	國庫ノ見込ニナリ	
軍票工作費	710,000.00		
米穀資金	500,000.00		
三井外貨興業金	2,120,000.00		
臺灣銀行貯金	933,717.84		

在海口大日本帝國總領事館

(日本標準規格 B5)

S 1.1.1.0-53

87

0080

電信寫

外機密

昭和五 五五六六九 暗

海口 八月七日前發  
本省 七日發着

並

笠原總領事

外務大臣  
第一四〇號

(海南島土地處理方ニ關スル件)

七月二十九日附極秘第四二九號拙信(海南島土地處理方ニ關スル件)ニ關シテハ本七日當地海軍特務部岡田少佐空路東上セルニ付詳細同少佐ヨリ御聽取相成様致度シ(了)

S 1.1.1.0-53

88

0081

東三長  
海南島土地處理  
6-11

收支差引獲 5、566、049、54

殘金内譯

項目	金額	記	事
臨時政府會興金	1、302、331 70	同收ノ見込メナシ	
軍票工作費	710、000 00		
米穀資金	500、000 00		
三井外會興金	2、120、000 00		
臺灣銀行貯金	935、717 84		

在海口大日本帝國總領事館

S 1.1.1.0-53

87

0080



昭和十七年八月廿三日

海南海軍特務部  
藤原海軍大佐

太田東亞局第一課長 殿

曠古ノ重大時局ニ當リ大東亞外交ノ元締メニ任ゼラルル貴兄ノ光榮ヲ祝ス  
ルト共ニ其ノ重任ヲ果サレツツアル御手並ヲ拜シ遙ニ敬意ヲ表シ併テ久シ  
キニ亘ル御心勞ニ對シ感謝ノ意ヲ捧ゲ申候 降テ愚生相不變頑健ナレ共今  
回ハ不本意乍ラ後方勤務ニ廻サレ只々戰友諸士ガ開戦以來文字通り鎧袖一  
觸ノ快捷振リヲ演ジツツアルヲ眺メテハ武人トシテ人全ク脾肉ノ嘆ニ耐ヘ  
ザルモノ有之候然レ共翻テ靜思スレバ海南海島開發モ亦何人カ之ヲ背負ハザ  
ル可ラサル重大任務ニシテ而モ之カ戰局ニ及ボス影響ノ如何ニ甚大ナルカ  
ニ想到スレバ亦以テ自ラ慰ムルニ足ルモノヲ感シ申候

海軍

S 1.1.1.0-53

89

0082

海南海軍特務部  
藤原海軍大佐

17.9.8

(稿本保存係)

(稿本保存係)

扱テ海南海島開發モ各部ノ有力ナル御支援ニヨリ漸次其ノ緒ニ就キ鐵礦ニ生  
鹽ニ農畜ニ水産ニ夫々相當ノ成果ヲ擧ゲツツアル次第ニ有之候  
其ノ肉鐵礦開發ハ勿論第一義ニ屬スルモノナルガ之ガ原動力トナルベキ本  
島ノ日支人ノ食糧確保ノ見地ヨリ農林開發亦根本的重要問題ニ御座候  
而シテ農林開發ノ爲ニハ先ヅ土地問題ヲ解決シテ以テ第一我ガ進出農林開  
係會社四十數社ヲシテ安心シテ投資シ熱心事業ニ専念セシメ第二支那人ノ  
土地ノ地籍ヲ整理シテ之亦安ンジテ生業ニ精進セシムルノ要切ナルモノ有  
之ヲ痛感スル次第ニ御座候  
斯ルカ故ニ今同海南海島土地處理及地籍整理ニ關スル方策ヲ研究立案シ現地  
三省會議ニ諮リタルトコロ陸軍ニ於テハ海南海島ノ實狀並ニ特殊事情ヲ認識  
セラレ波集團參謀長ノ理解アル態度ニヨリ字句修正ノ上趣旨ニ全幅贊同承  
認セラレタルニ外務關係ニ於テハ現地機關ヨリ原案ノ儘何等審議ヲ待タズ  
シテ中央ニ申請シ今猶ホ承認ヲ保留シ居ル次第ニ候

海軍

S 1.1.1.0-53

90

0083

REEL No. A-0255

A.1.1.0.30-19

拜啓 八月二十三日附御懇書九月八日接領、御苦心ノ程ヲ拜察シ海ニ感愾無量ニ候大東亞地域ニ於ケル軍事の基地トシテノ海南島ノ重要性ニ對スル認識ニ就テハ小生モ人伍ニ落チサル價ニテ海軍省軍務課係官ト全然同様ノ氣持ニテ問題ノ處理ニ當リ居リ候但御來示ノ如キ土地制度確立ノ必要性ハ充分之ヲ認識致居候モ、目的達成ノ爲ニハ必スシモ我方ノ統治權等ヲ持出シ問題ヲ荒立テル要ナク、要ハ海南島ニ對スル我々ノ氣持ヲ合セ、著々實質ヲ把握シ行クコト謹敬ノ關係上得策ト思考シ居リ此ノ點御説ノ通ニ有之候從ツテ御來示ノ件ニ關シテモ右主旨ニテ海軍省ト話合ヒ御承知ノ如キ調令海軍備ヨリ發出セラレタル次第ニ候

目下大東亞省設置準備ニテ日夜多忙ヲ極メ居候處小生モ出來得レハ大東亞省ノ一員トシテ支那問題ノ處理ニ終生ヲ捧ケ度存念ニテ、海南島問題モ結局大東亞省ノ問題トシテ愈重要性ヲ増スコトト被存候

外務省

(日本領地規程D5)

1.1.1.0-53

92

0035

17.9.10  
 17.9.10  
 17.9.10

REEL No. A-0255

然シ乍ラ御承知ノ通り海南島ハ今トナリテ實際手放スコトノ不可能ナルハ誰シモ了解シ得ルトコロナルベク、而モ小生トテモ對南京關係ヲ考慮セズシテ猪突スル程素人ニモアラザルハ御認メ下サル所ナルベク又該案ハ會社土地ノ處理ニ關スル部分ヲ關係會社ニ示ス外ハ不在地主土地處理規程及土地處理要綱ノ何レモ極秘トシテ關係者ノ胸底ニ藏シツツ實施スルモノニテ支那側ヘノ反響ハ極力考ヘ實行ノ時機方法地域ニツキテモ充分手心致ス積リニ有之候

本件ハ何レ東京ニ於テ海外兩省間ニ意見御交換アルベキモ小生ノ考ヘハ左様ニ就キ貴兄ニ於テモ此ノ點何卒御斟酌ノ上速ニ御解決承認促進方取計ハレ度巴ニ當方トシテハ本案ニ則リ夫々準備手配中ニ候ヘバ右御含ミ相成リ至急現地貴管下總領事ヘ何分ノ御指示待上候

右非公式乍ラ愚見開陳御一考ヲ冀メ次第ニ御座候

最後ニ貴兄ノ益々御健康御活躍ヲ祈リツツ擱筆仕候

海軍

勿々不備

1.1.1.0-53

91

0034

就テハ今後共充分連絡致シ問題ノ處理ニ遺憾ナキヲ期シ度時折御叱  
正ヲ賜ラハ幸甚ニ候  
末筆乍ラ貴兄ノ御處兼ト御活躍トテ所上候  
敬具

昭和十七年九月九日

東亞局

太田 一郎

海南島海軍特務部  
藤原 大佐 敬

外務省

(日本標準規格 B5)

S 1.1.1.0-53

93

0036

REEL No. A-0255

0348

アジア歴史資料センター